

# 令和7年度補正予算が成立

■一般会計補正予算8億3308万円、総額で108億1908万円に

## 【令和7年 第2回定例会】

6月定例会は6月6日から13日まで8日間の会期で開催された。8億3308万円を追加し、総額108億1908万円とする令和7年度一般会計補正予算など10議案（予算1、条例1、人事2、その他6）を審議し、可決、同意、承認した。

主な補正は、多目的施設「タテット」の隣に整備する多目的広場の工事と遊具購入の費用計1億5400万円、村のイメージポスターとキャラクターの制作委託費500万円など。一般質問もあり、5氏が聞いた。

## 【令和7年度一般会計補正予算】

主な事業	タテット周辺多目的広場整備工事費	1億5400万円
	橋梁補修工事	8200万円
	道路長寿命化修繕計画策定業務委託	4340万円
	大相撲南阿蘇場所助成金	950万円
	村イメージポスター及びキャラクター制作業務委託	500万円

## 人事案件 新副村長の任命に同意

追加の人事案件として、新副村長に前村健康推進課長の園田秀也氏を賛成多数で同意した。

副村長 園田秀也氏



### 賛成討論

**橋本 功議員**／第1に、これまでの村職員として培った幅広い経験や豊富な知識は数々の実績を残しており、その行政手腕は村長の補佐役として、その重責を十分に担うと判断する。第2に、住民の声を丁寧に受け止め、現場感覚をもって課題に取り組む姿勢が評価されている。第3に、今後予定される地域振興策等の実行において、リーダーシップを大いに期待し賛成する。

**河内克也議員**／村長の若さ・フットワークのよさ・手腕を遺憾なく発揮し、村の発展に大いに尽力することを多くの村民は期待している。その為には副村長を選任することが重要な環境整備の一つと考える。二つ目に、財政に精通した副村長を起用し、財政状況の改善に努め、より効率的で効果的な財政運営を図る必要がある。また、危機管理面において村長不在時、有事の際は自宅からすぐに駆け付け、災害対策本部の陣頭指揮を執ることができる。以上、賛成討論とする。

### 反対討論

**工藤眞巳議員**／熊本地震以降、一般会計の規模が最大で2倍近くの数字で推移している。財政再建健全化を目指す中、議会定数は2議席削減した。村長も就任から3か月、多くの課題が山積みであると思うが、1期4年を考えると、まだ3か月も捉えられる。歳出削減となる効果など総合的に判断した結果、時期尚早として反対討論とする。